（別記）

令和８年度　射水市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は、水田率も高く米を主体に大麦、大豆などの作付けが大宗を占め、水稲の一等比率（R7：90.8%）が高く良質米の生産地となっている。　需要に応じた米生産を進める中、大麦、大豆を中心に、加工用米・飼料用米の非主食用米や野菜・花卉などの地域振興作物の定着化を進めている。　担い手への集積率（87.7%）も高く水田利用も順調に行われている。

しかし、近年の異常気象による豪雨災害は、特に大豆作の被害が多く見られ、一部地区では根本的な排水対策が必要となっている。　また、担い手への集積率は高いが、次世代の後継者不足も近々の課題となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

需要に応じた米生産を進めるうえで水田をフル活用し、大麦、大豆、非主食用米、収益性の高い園芸振興作物（枝豆、白ネギ、キャベツ）を重点に、消費者の動向に見合った作物の作付け誘導を進める。　また、地力の低下（加里成分不足）解消に向けた土壌改良資材や緑肥を組み入れた対策を進める。　販路の拡大・強化については、既存の市場との情報交換や消費者ニーズの把握に努め、周年生産体系の構築を進める。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

当地域は、水田率（94.8%）が高く水稲を主体的に作付けされており、生産調整の基幹作物は、大麦、大豆が大半を占めている。

担い手集積率が高いことから、団地化でブロックローテーションが行われており、収量の向上は排水対策が重要であることから徹底を図る。　加えて、土壌中の加里成分が不足していることから土作り対策を進める。

一方、水稲用育苗ハウスを利用して園芸振興作物（こまつな、水菜、いちご、花卉等）を栽培する圃場や水利が不便で水稲栽培ができない圃場等では、畑地化促進事業の活用も含め事務局が、現地確認を行い結果について協議し、該当する対象者にその結果を伝え水田の有効利用を進める。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

需要に応じた生産を進めるため、水稲の作付比率の適正化や適切な土作り、直播を取り入れた生産コストの低減等を基本に品質の向上を進める。

また、食味向上に向けた肥培管理で、ブランド力の強化・販路の拡大を進める。

（２）備蓄米

生産調整の一手法と位置付け、需要に応じた生産を進める。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

需要に応じた取組みを進める。

イ　米粉用米
需要に応じた取組みを進める。

ウ　新市場開拓用米
需要に応じた取組みを進める。

エ　WCS 用稲
需要があれば取組む。

オ　加工用米
備蓄米と同様に生産調整の一手法として、本転作の困難な地域へ進める。
また、収量性の高い品種や直播栽培等による、生産コスト低減を進める。

（４）麦、大豆、飼料作物
消費者動向や実需者ニーズの動向に応じた生産と製品の品質向上を進める。
また、大型共同乾燥調製施設利用による高位平準化を進める。
大麦・大豆共に担い手への農地集積を進め額縁等排水対策を徹底し、生産性、収量の向上を進める。　栽培面積、規模、収量については、産地交付金を活用する。
また、農地の有効利用の点からも、大麦跡の不作地へ大豆の作付けを進める。

（５）そば、なたね
そばは、需要に応じた作付けを進める。

（６）地力増進作物
緑肥を、水稲、大麦、大豆、高収益作物等の後作や前作として作付けを進め、地力増強を進める。
（栽培支援として、種子に対する市、ＪＡの補助金等を活用する。）

（７）高収益作物
担い手を中心に、重点園芸作物（枝豆、白ネギ、キャベツ、こまつな、いちご）の作付け拡大と産地化を進める。
その他園芸振興作物として、（かぼちゃ、とうもろこし、さといも、ブロッコリー　にんじん、たまねぎ、ばれいしょ、さつまいも、大根、花卉等）を位置付け、地産地消運動と市場との連携した取り組みを進める。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	2027		2120		1960	
備蓄米	173		156		175	
飼料用米	47		47		80	
米粉用米	0		0		10	
新市場開拓用米	0		0		0	
WCS用稲	0		0		0	
加工用米	82		82		110	
麦	513	0	429		540	0
大豆	406	123	400	120	500	165
飼料作物	0	0	0	0	0	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	2	1	2	1	2	1
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	59.7	7.4	60.4	7.5	66.0	8.0
・野菜	59.4	7.4	60.1	7.5	65.0	8.0
・花き・花木	0.3		0.3		1.0	
・果樹						
・その他の高収益作物						
その他						
・〇〇						
畑地化	3.8					

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1-1 1-2 1-3	大麦（基幹作）	大麦担い手集積加算	担い手集積の増大	（Ｒ７年度）５１３ha	（Ｒ８年度）４３０ha
2	大麦（基幹作）	大麦技術加算	設定単収以上の経営体割合 （交付対象面積） （参考）地域の平均単収	（令和７年度）71% (40/56) (411ha) 178kg/10a	（令和８年度）93% (52/56) (490ha) 300kg/10a
3-1 3-2 3-3	大豆（基幹作）	大豆担い手集積加算	担い手集積の増大	（Ｒ７年度）２８２ha	（Ｒ８年度）２８０ha
4.6	大豆（基幹作・二毛作）	大豆技術加算	設定単収以上の経営体割合 （交付対象面積） 参考：地域の平均単収	（令和７年度）26% (11/43) (315ha) 121kg/10a	（令和８年度）75% (32/47) (375ha) 170kg/10a
5-1 5-2 5-3	大豆（二毛作）	大麦跡高度利用加算	大麦跡圃場の利用率 【二毛作/大麦（基幹作）】 （二毛作面積：大豆）	（Ｒ７年度）24% ： 122ha	（Ｒ８年度）33% ： 120ha
7 8 9 10	・えだまめ,しろねぎ,キャベツ （基幹作、二毛作） ・こまつな、いちご （基幹作）	重点園芸作物基本助成 （基幹作、二毛作）	作付面積拡大	（令和７年度）４９ha	（令和８年度）５０ha
11 12 13 14	・えだまめ,しろねぎ,キャベツ （基幹作、二毛作） ・こまつな、いちご （基幹作）	重点園芸作物集積加算	取組面積拡大	（令和７年度）４９ha	（令和８年度）４９ha
15-1 15-2 16	・えだまめ、しろねぎ、キャベツ （基幹作、二毛作） ・こまつな、いちご （基幹作）	重点園芸作物担い手加算	取組面積拡大	（令和７年度）４６ha	（令和８年度）４６ha
17・18	Ⅰ類：かぼちゃ、とうもろこし、さといも、ブロッコリー、 にんじん、たまねぎ、ばれいしょ、だいこん、もも、さつまいも（基幹作） Ⅱ類：小菊、へちま、にら、みずな（基幹作）	園芸振興作物助成	作付面積拡大	（令和７年度）９ha	（令和８年度）９ha
19	そば（基幹作）	そば作付助成	需要に応じた供給量の確保	（令和７年度）１ha	（令和８年度）１ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：富山県

協議会名：射水市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1-1	大麦担い手集積加算(1ha以上）	1	2,000	大麦	団地化への支援（1ha以上）
1-2	大麦担い手集積加算(3ha以上）	1	1,000	大麦	団地化への支援（3ha以上に加算）
1-3	大麦担い手集積加算(7ha以上）	1	1,000	大麦	（団地化への支援7ha以上に加算）
2	大麦技術加算	1	3,000	大麦	額縁排水溝の設置・設定単収（225kg/10a以上）
3-1	大豆担い手集積加算(1ha以上）	1	4,000	大豆	団地化への支援（1ha以上）
3-2	大豆担い手集積加算(3ha以上）	1	1,000	大豆	団地化への支援（3ha以上に加算）
3-3	大豆担い手集積加算(7ha以上）	1	1,000	大豆	団地化への支援（7ha以上に加算）
4	大豆技術加算	1	3,000	大豆	額縁排水溝の設置・設定単収（98kg/10a以上）
5-1	大麦跡高度利用加算(1ha以上）（二毛作）	2	7,000	大豆	大麦跡大豆の作付へ支援：団地化への支援（1ha以上）
5-2	大麦跡高度利用加算(3ha以上）（二毛作）	2	1,000	大豆	大麦跡大豆の作付へ支援：団地化への支援（3ha以上に加算）
5-3	大麦跡高度利用加算(7ha以上）（二毛作）	2	1,000	大豆	大麦跡大豆の作付へ支援：団地化への支援（7ha以上に加算）
6	大豆技術加算（二毛作）	2	3,000	大豆	額縁排水溝の設置・設定単収（98kg/10a以上）
7	重点園芸作物基本助成Ⅰ	1	34,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	えだまめ、しろねぎ、キャベツ（10a以上）
8	重点園芸作物基本助成Ⅰ（二毛作）	2	34,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	大麦、大豆、そば跡のえだまめ、しろねぎ、キャベツ（10a以上）
9	重点園芸作物基本助成Ⅱ（二毛作）	2	7,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	左記作物同士の二毛作（10a以上）
10	重点園芸作物基本助成Ⅱ	1	34,000	こまつな、いちご	こまつな、いちご（3a以上）
11	重点園芸作物集積加算Ⅰ	1	20,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	えだまめ、しろねぎ、キャベツ（20a以上）
12	重点園芸作物集積加算Ⅰ（二毛作）	2	20,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	大麦、大豆、そば跡のえだまめ、しろねぎ、キャベツ（20a以上）
13	重点園芸作物集積加算Ⅱ（二毛作）	2	11,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	左記作物同士の二毛作（20a以上）
14	重点園芸作物集積加算Ⅱ	1	11,000	こまつな、いちご	こまつな、いちご（6a以上）
15-1	重点作物担い手加算Ⅰ（基幹作）	1	11,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	えだまめ、しろねぎ、キャベツを10a以上作付けする担い手
15-2	重点作物担い手加算Ⅱ（基幹作）	1	11,000	こまつな、いちご	こまつな、いちごを3a以上作付けする担い手
16	重点作物担い手加算（二毛作）	2	11,000	えだまめ、しろねぎ、キャベツ	えだまめ、しろねぎ、キャベツを10a以上作付けする担い手
17	園芸振興作物助成Ⅰ	1	30,000	かぼちゃ、とうもろこし、さといも、ブロッコリー、 にんじん、たまねぎ、ばれいしょ、だいこん、 さつまいも、もも	Ⅰ類：かぼちゃ、とうもろこし、さといも、ブロッコリー、にんじん たまねぎ、ばれいしょ、だいこん、さつまいも、もも（10a以上）
18	園芸振興作物助成Ⅱ	1	30,000	小菊、へちま、にら、みずな	Ⅱ類：小菊、へちま、にら、みずな（3a以上）
19	そば作付助成	1	0（上限20,000円）	そば	出荷販売契約の締結

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。